

## (2) 施策の方針

第3章 都市環境を保全・創造するまち

### 分野(1) みどり

## 施策の方針② 都市公園等の整備・管理

### <目標とすべきまちの姿>

都市公園等は、地域の特性や利用者のニーズに対応した整備・活用がされることにより、市民の憩いの場となっています。また、近隣住民の活発な参画・協働により、効率的に運営・管理されています。その結果、市民1人あたりの面積14.6㎡を確保しています。

指定管理者制度やNPOとの協働により、公園は適正に管理されています。さらに、老朽化した公園のリニューアル等にあたっては、市民との議論の場を設けて、市民のニーズを反映しています。また、公園施設の長寿命化計画に基づく改築・更新により、ライフサイクルコストの縮減を図っています。

野生生物の生息・生育地として、自然の生態系と調和した都市公園等が整備され生物多様性が保全されています。

## 1 事業評価結果一覧表

### 都市整備部

評価対象事業名		決算値 (千円)	総事業費 (千円)	26年度 職員数 (人)	今後の方向性	
整理番号	事業名				事業内容	予算規模
都整-35	緑地維持管理事業	36,691	51,788	2.0	b	A
都整-36	公園運営事業	238	2,503	0.3	b	B
都整-37	公園維持管理事業	276,684	291,781	2.0	b	B
都整-38	公園整備事業	260,070	282,715	3.0	b	B
都整-39	公園用地取得事業	1,201,479	1,231,673	4.0	b	B

## 2 平成26年度末の目標

### 都市整備部

笛田公園及びその他の都市公園については、指定管理者により適正な公園の運営管理を行い、平成25年度に策定した長寿命化計画に基づき遊具等の修繕を実施する。また、未整備の公園については、用地取得及び整備事業を実施していく。緑地については、防災に配慮しつつ樹木伐採等を行うことにより、良好な緑地の維持管理を図るため緑地維持管理事業を実施していく。

## 3 平成26年度の取組の評価

### 都市整備部

効率性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、適切な事業費・人件費で執行できていたか	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 要改善
妥当性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、妥当(適切)な取組であったか	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 要改善
有効性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、適切な成果が得られていたか	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 要改善
公平性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、受益機会が偏っていない(適切な)取組であったか	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 要改善

既存公園については、散在ガ池森林公園、鎌倉広町緑地に都市公園等緑化推進専門委員を配置し、樹木育成調査及び樹木病虫害防止の調査を行った。指定管理者による公園の運営管理については、適切に実施されており、住民要望にも対応した業務についても適切な処理を行った。また、平成25年度に策定した長寿命化計画に基づき、13公園の遊具の修繕を実施した。

また、未整備の公園については、計画に基づき用地取得及び整備事業を実施した。緑地については、良好な緑地の維持管理を図るため緑地維持管理事業を実施した。

## 4 今後の方向性

### 都市整備部

既存公園については、引き続き指定管理者による、公園の運営管理を行い、併せて長寿命化計画に基づく修繕業務を実施していく。遊具等による事故の無いよう全公園の遊具等の現状調査を行い長寿命化計画に反映させる。  
また未整備の公園については、計画に基づき用地取得及び整備事業を実施していく。  
緑地については、防災に配慮しつつ樹木伐採等を行うことにより、良好な緑地の維持管理を図るため緑地維持管理事業を実施していく。

## 5 平成27年度末の目標

### 都市整備部

平成27年度に策定を予定しているインフラマネジメント計画の中で老朽化した公園施設の予防保全的な維持管理や緑地の予防的な防災措置の手法の確立を図る。  
公園の用地取得については、引き続き山崎・台峯緑地の用地取得を継続し、公園整備については七里ガ浜東地区街区公園再整備事業、(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地防災工事、(仮称)笛田一丁目公園整備事業を実施していく。

## 鎌倉市民評価委員会の評価

### 1 評価できるところ

- ・限られた財源の中、効率性及び効果を考慮し、場内研修等を行い、職員の専門性を高めるなど、適切に事業を実施している。
- ・課題についても的確に把握している。
- ・都市公園等の活用が活発である。
- ・市民の意識が高く、都市公園の維持、管理利用に積極的に参加している。
- ・生物多様性が保全されてきている。

### 2 課題・提言

- ・各事業において、指標が「設定されていない」「設定されているが、効果を計るには不適當」等が見受けられるため、各事業の「意図」や「効果」が明確に計れる指標を設定して頂きたい。
- ・多くの事業において、他の事業と一体として行った方が効率的と思われるため、事業の再構成についても協議して頂きたい。
- ・緑地の維持管理、都市公園等の管理運営には市民の協力が大切である。市民とのよりよい協働を目指してほしい。
- ・指定管理についても多様な角度から多くの事業所が参入できるよう検討してほしい。